

下部消化管内視鏡検査 問診票

フリガナ		男・女	生年月日
氏名			大・昭和・平・令 年 月 日
1. 下部消化管内視鏡を受けられたことがありますか？			はい・いいえ
※ 「はい」とお答えの方にお伺いします。			
・ いつごろですか？（ 年前 ） 検査結果（ ）			
・ 検査中に具合が悪くなりましたか？			はい・いいえ
2. ポリープがあった場合、切除を希望しますか？			はい・いいえ
※ 3日ほど生活に制限が生じます。			
3. 腹部や婦人科の手術をされたことがありますか？			はい・いいえ
4. 今までに下記の病気にかかったことはありますか？			はい・いいえ
（あてはまるものに○） 心疾患・不整脈・糖尿病・前立腺肥大症・緑内障・気管支喘息・てんかん パーキンソン病・重症筋無力症・褐色細胞腫・脳梗塞			
5. 下記の薬を使っていますか？			はい・いいえ
（あてはまるものに○） 抗凝固薬・精神安定薬・医療用麻薬 薬品名（ ）			
6. いままでに歯科の局所麻酔で気分が悪くなったことはありますか？			はい・いいえ
7. 女性の方へお伺いします。			
妊娠中（はい・いいえ） 妊娠の可能性（はい・いいえ） 授乳中（はい・いいえ）			
8. 本日、車・バイク・自転車を運転されるご予定はありますか？			はい・いいえ

下部内視鏡検査、および鎮静剤使用の同意書

私は下部消化管内視鏡検査の説明書を読み、検査の目的・方法・危険性について理解致しました。
内視鏡検査を受けることに同意いたします。

年 月 日

受診者署名 _____

鎮静剤の使用 （ 希望する ・ 希望しない ）

生検・ポリープ切除 （ 希望する ・ 希望しない ）

下部消化管内視鏡検査 説明書

【検査の目的】

下部消化管内視鏡検査は、小腸の出口付近および大腸の病気を見つけるために行う検査です。

【検査の方法・ながれ】

検査前日

- ・ 検査前日の食事は、食物繊維が少ない食事にしてください。
- ・ 夕食は夜 9 時まで済ませてください。以降は検査後まで、食事は召し上がられません。
- ・ 眠前に下剤を服用いただきます。
- ・ 水分は、水やお茶のみ飲んでいただいて構いません。
- ・ 常用している薬がある方は、事前にご相談ください。
- ・ 妊娠中の方は当院では検査ができません。授乳中の方はご相談ください。

検査当日

- ・ 当日は検査 2 時間前までは水分摂取可能です。
- ・ 当日朝の薬の服用に関しては、医師にご相談ください。
- ・ 指示に従い、腸管洗浄液をご自宅で飲んでいただきます。腸のなかがきれいになったら検査可能です。十分にきれいにならない場合は、下剤を追加することがあります。
- ・ マニキュアはご遠慮ください。

検査直前

- ・ 鎮静剤を希望される方には、注射薬の鎮静剤を使います。当日のご本人の体調などにより、医師の判断で鎮静剤が使用できないこともあります。数分で眠気が出ますので、そののちに検査を行います。
- ・ 腸の動きを抑える薬(抗コリン薬など)を注射します。動悸・口渇感などが生じることがあります。

検査中

- ・ 肛門から内視鏡を入れていきます。
- ・ 検査時間は 15～30 分程度です。処置があった場合には検査時間が長くなります。
- ・ 病気が疑わしい場合には、色素の散布や組織検査(生検)を行います。ポリープがあった場合は希望に応じて切除による治療を行います。

検査後

- ・ 鎮静剤を使用された方は、30 分程度院内で休んでお帰りいただけます。
- ・ 鎮静剤を使用された方は、検査当日は車・バイク・自転車の運転はできません。万が一運転による事故が発生した場合、当院では責任を負いかねます。

【検査の合併症】

全ての医療行為にはリスクがあります。上部内視鏡検査においては、下記合併症が報告されています。万が一起きてしまった場合には適切な処置を行い、入院が必要と判断した場合には入院施設への転送を行います。

- ① 前処置薬によるもの: 使用する薬剤によるショック(血圧低下)、アレルギーなどがあります。発生頻度は 0.004% (2.5 万件に 1 件) 程度です。
- ② 内視鏡検査によるもの: 出血や穿孔(穴が開くこと)などがあります。発生頻度は出血が 0.008% (12500 人に 1 件)、穿孔が 0.007% (14300 人に 1 人)、合併症による死亡は 0.0004% 程度です。ポリープ切除をした場合は、出血が 0.05～1.8%、穿孔が 0.04～1.1% 程度に上がります。
- ③ その他、悪心・嘔吐、下剤の誤嚥による肺炎などの報告があります。